

地域包括支援センター ふらっと相談会

高齢者の皆様やご家族の心配ごとについて
地域包括支援センターの職員にお聞かせください

- ☆介護保険についてのご相談
 - ☆健康や医療に関すること
 - ☆認知症についての相談
 - ☆高齢者施設の種類や費用に関する相談
- 介護支援専門員、看護師、社会福祉士等の専門職員が
皆様のお話を伺います。

※民生委員、自治会の皆さまからの相談もお受けします（秘密は厳守します）

※上記以外の相談でも、ぜひお気軽にお立ち寄りください

○2月14日(金) 温泉出張所

○2月19日(水) 湯本仲町集会所

○3月 4日(火) 宮城野出張所

○3月 7日(金) 箱根集会所

○3月18日(火) 仙石原出張所

※ 時間はすべて14時～16時

申し込みお問い合わせ

箱根町地域包括支援センター

☎ 85-3002まで

お気軽にどうぞ



◎箱根一貫教育の合言葉

『箱根を愛し
かしこく やさしく たくましく』

◎湯本幼児学園個性化目標

『異年齢保育を生かした園づくり』

りずむ No.9

令和6年12月24日 箱根町立湯本幼児学園

あわただしい年の瀬！今年も残すこと一週間となりました。今年は11月に入っても夏日という日があり、秋が短い一年でした。昨日は園庭に霜が降り、子どもたちは大喜びし、凍える小さな手で霜をすくい上げバケツをいっぱいにしていました。子ども達は自然現象を日々身近に感じる中で、五感がたっぷり刺激され脳が活性化されています。その瞬間『霜ってなんて冷たいだろう』『朝は晴れててもいつも滑り台が濡れているのはなんでだろう』と言葉に出さずとも子どもたちは疑問を感じ、その中で自然の流れや生命について学んでいるのです。

9月に始まり、子どもたちは夏の間蓄えた『やってみたい』『できるまで頑張る』『できる！』という意欲や目標を一人一人が自然と持って生活していました。運動遊びでできるが増えると、イメージを膨らませて、『これを作りたい』『友達と一緒にが楽しい』『動かしたい』と造形遊びにも興味が移り変わりました。築紫さんの自然と遊ぼうでは、年長児がなたを手に薪割を体験しました。大人が扱うものに触れることの意義はとても大きなものです。様々な経験がしっかりと子どもの育ちにつながっているのです。こうして無事二学期が終了したことは、ご家庭のご理解ご協力があったからこそです。ありがとうございました。三学期はさらに成長の著しさを感じる時期です。その時々の子どもの様子をクラスだより・園だよりなどで発信していきたいと思ひます。

サンタパーティ&バザー

『夢を叶える』とは、まだ見えない未来を信じてポジティブな思考を身につけ、具体的な目標を立て、達成感を味わいながら成長していくこと。逆上がりができるようになりたい⇒できた⇒何回も回るなど子どもの夢はどんどん膨らんでいくのです。サンタクロースに合った瞬間をイメージしながら過ごした一か月間。ママやパパと一緒に遊びたい、作りたいも具体的な夢だったんです。

子どもにとって、素晴らしい一日になったことは確かです。

アンケートの記入をしていただき、ありがとうございました。

オーナメントを作る時間が少なかったクラスもありますが、次の日『ママだったらこれ選ぶだろうな』『もっとたくさん飾りをつけよう』と自分が納得いく作品を作っていました。その過程が大事で心ゆくまで…気持ちを込めて…作った作品を大事にしてくださいね。

スマホのアイコンにしたり、飾り方を工夫したりすると大切にされている実感が沸きます。

白山神社・書初め展

- ・『来年はへび年、み年ともいうのよ』
 - ・『来年したいこと、叶えたい夢を書いても良いね』
 - ・『書きたい字でもいいよ』
- そんなことから書初めコーナーを用意しました。
- ・『へびがいい』
 - ・『私は虫が好きだからむし』
 - ・『僕ははこねって書きたい』
 - ・『！ねんせいになりたい』

と会話を楽しみながら、『落ち着いて書いてほしいから待つときは正座で静かにね』真剣に書き、書き終わると『はあ』と息を吐きだす。こんな経験もたまには必要！

年末年始、総代さんのご厚意で展示していただけたことになりました。是非初詣にお散歩しながら立ち寄ってみてください！

出初式(1/14・11時頃・湯本富士屋ホテル)
今年は湯本幼児学園の4.5歳児が歌やダンスを披露します。ぜひ見に来てください！

宮城野げんきっこだより 12月号



令和6年12月18日発行

箱根教育 合言葉

～箱根を愛し・かしこく・やさしく・たくましく～

大文字山から見えた景色は…最高でした！いつも下から見上げた大文字山。「大」の文字の上に立っているという感覚が持ちづらいけれど、登っても登ってもてっぺんが見えない絶望感を乗り越え、全員頂上に立つことができました！雪化粧の富士山を見たさくら組は「こんどあそこに行きたい！どうやっていくの？」と意欲満々でした。自信をつけたさくら組、今度はぜひ、日本のてっぺん目指して！

★サンタさん宮城野保育園にやってきた！★

保護者の方をお招きして、日ごろ子どもたちの表現活動を楽しんでいる様子を見ていただきました。3歳児は空想の世界で遊ぶことが好きでなりきり遊びを楽しみました。4歳は、誕生会で見た「3匹のヤギのらがらどん」でヒントを得てなりきたいもので表現を、5歳児は2学期にクラス皆で楽しんでいたものを「レゴの世界」の中で表現し楽しみました。緊張や当日の雰囲気の違い等あり、いつもとは違う姿になっている子もいました。子どもが感じたこと、「もっとこうすればよかった」「きんちょうするってこういうことか」等全てが経験となり今後のその子の力となると思います。

懇談会でもお伝えさせていただきましたが、保育の中で大事にしていること

- ①保育者主導の一方的な保育ではなく、環境を通して自ら考え子どもが主体的に活動していくこと。
- ②「させる」活動は子どもの主体性を奪うということから、一方的な教え込みの保育を大事としない。
- ③「もっとこうしたら」という考えを伝えず、子どもが自らの体験で気づけたり、見たり聞いたりしたことから工夫することを大事とします。いかに日頃の体験を通して感じていくか、言葉にしてもらい、自分のものとするかが大事ということが分かります。
- ④子どもから「考える」ことを奪わないように、安易に答えを伝えるまたは大人がしてほしい方へ誘導をしない。そして保育の組み立ては、子どもの興味関心が主軸です。これからも日頃の保育を大切にしていきたいです。



子ども達は、郵便局から届いたサンタポストに手紙を沢山書いて、欲しいものをアピールし、素朴な疑問でどこに住んでいるのか、はさみは使えるのか等自分の目線で質問を投げかけていました。一つ一つ丁寧に答えてくださるサンタさん。「サンタさんはグリーンランドからきてくれた」とさくら組。来年も世界中の子ども達のために…また会いたいです！

箱根の森小5年生ありがとう！

運動会で一緒に活動した仲間として学校に招待をいただき、体育館で5年生が考えた遊びを楽しみました。あまりの楽しさ、5年生の優しさを体験したさくら組は帰り際、離れられず。「1年生になるのがとても楽しみ！」と言っていた子ども達です。



令和6年度も宮城野保育園の子どもたちは皆様のお力添えで心温まる毎日をご過ごせました。来年もどうぞよろしくお願いいたします。少し早いですが良いお年をお迎えください。



湯本小だより

第8号

令和6年12月24日

箱根町立湯本小学校

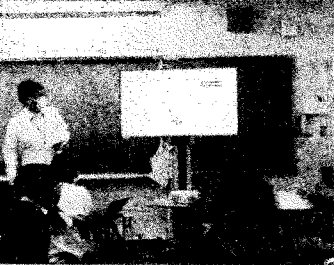
長谷川 ゆき

～ 箱根教育合言葉 箱根を愛し かしく やさしく たくましく ～

3年 仙石原 勝俣豆腐店
「豆腐作り」について学ぶ



4年 宮ノ下富士屋ホテル
「地域の発展につくした先人」について学ぶ



6年 涯学習課の方から
「近代の箱根」について学ぶ



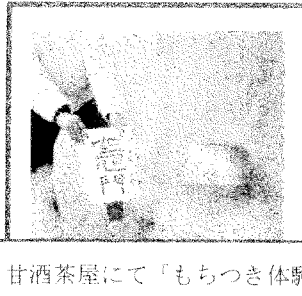
箱根について学んでいます

箱根を愛する「ハコネビト」をめざしこの紙面では紹介しきれないぐらい、地域の方々にご協力いただきながら、子供たちは「箱根」について学んでいます。1年生は、「箱根子どもカルタ」で箱根のよさについて勉強しています。

子供たちは、疑問に思ったことを解決するためにお店にお邪魔させていただき質問をさせてもらったり、講師として学校に来ていただき、講話をしていただいりました。初めて聞くこと、知ることがたくさんあり、子供たちの学びが広がりつつあります。

また、自分たちが住んでいる箱根町のために、ポイ捨てを減らしたいと考えた5年生がポスターを作りました。ポスター掲示のお願いを快く受けて下さり、本当にありがとうございました。町内に貼ってありますのでぜひご覧下さい。

子供たちが地域で学ばせていただいている様子は、湯本小学校のホームページでも紹介しておりますので、よかったらご覧下さい。

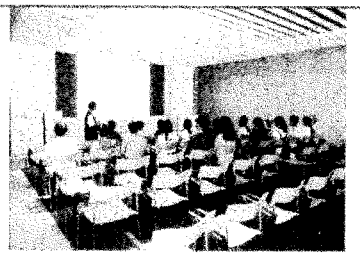


あおぞら 甘酒茶屋にて「もちつき体験」

2年 町探検



5・6年 ボーラ美術館にて
「絵画鑑賞」について学ぶ



5年 甘酒茶屋に
ポスター掲示依頼



学校評議員会を行いました

学校公開日(11月26日)に学校評議員会を行い、子供たちや学校の様子を見ていただきました。

<評議員さんの感想>

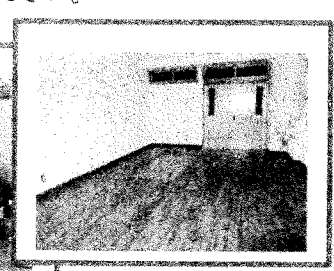
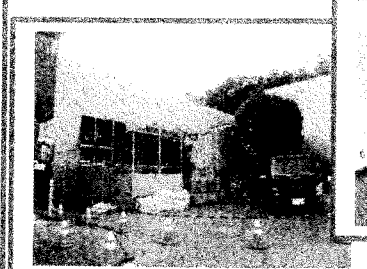
- ・子供たちがたくましくなっている。
- ・授業中に使用していた資料が工夫されていて面白かった。
- ・今日は、みんなが観に来ていたからかもしれないが、学年があがるにつれ、発言する時の声が小さくなっていることが気になった。
- ・校舎が防音シートで覆われていて、外が見えないので、子供たちの気持ちが心配だったが、子供たちが元気そうでよかった。

評議員の皆様からいただいた感想を糧に、「笑顔あふれる湯本小学校」を目指してまいります。

児童乗降口が移動します

校舎長寿命化改良工事が進み、3学期より(令和7年1月8日)より、児童昇降口が元の場所にもどります。職員室・事務室・校長室も元の場所にもどります。

校舎内の工事の場所が変わるため、使用できる階段、廊下も変わりますので、湯本小学校にご来校された時は、ご注意ください。





学校だより

箱根町立箱根中学校

令和6年12月24日発行

第3号

発行者 多田 滋



箱根教育の合言葉「箱根を愛し かしく やさしく たくましく」

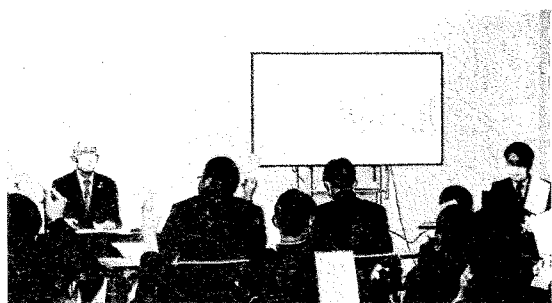
地震や豪雨等の自然災害、スポーツ界での日本人選手の活躍等、元日から様々な出来事があった令和6年もあと僅かとなりました。

長かった2学期も今日で終わります。生徒の皆さんは、日々学習や行事に全力で取り組み、着実に成長できたと信じています。

町長授業 将来への羅針盤

12月18日、勝俣浩行町長を中学校にお招きし、3年生を対象に町長授業を行いました。インタビューを交えながら、町政についてお話いただくことで、町長のお考えや箱根町の税収や予算等について学ぶことができました。また、町長の座右の銘「他人と過去は変えられない。自分と未来は変えられる。」も生徒の心に刻まれたようです。

勝俣町長、本当にありがとうございました。



11月5、6、7日の3日間、箱根ヒストリータイムを行いました。今回は、箱根の温泉について学びました。江戸時代の箱根七湯から現在は二十湯になっていることなど、改めて地元の温泉について知ることができました。

図書ボランティアの皆様、ありがとうございました。来年もよろしくお願いします。

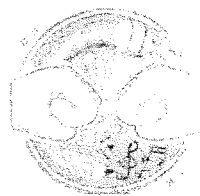


第17回文化活動発表会

～今年度も6年生と合唱～

10月20日に文化活動発表会を開催しました。

今年のテーマは「創り出せ 新たな箱中 ～このメンバーだから出来る文活に～」です。仲間とともに創りあげた合唱、コツコツと地道に仕上げた作品、一人ひとりが様々な形で意欲的に関わることで素晴らしい文活になりました。

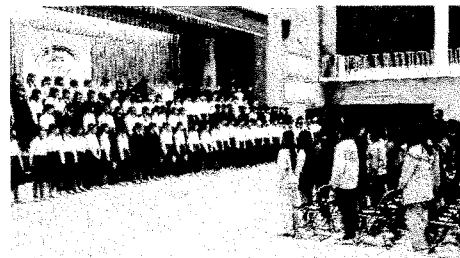


テーマ 森川 愉来さん(3年1組)

シンボルマーク

伊東 侑希さん(3年1組)

昨年は4年ぶりに町内の小学6年生を招いて合唱発表会を開催することができましたが、その時の6年生が中学1年生となり、成長した姿を見ることができました。今後も小中学校のつながりを大切にしていきたいと思います。また、中学生の迫力ある合唱を聴いたり、一緒に合唱したりすることで、6年生のみなさんが、来年の入学を楽しみにしてくれていると幸いです。



保護者の皆様、10月の環境整備作業や12月の通学路清掃など、2学期も本校の教育活動に、ご理解ご協力いただきありがとうございました。
令和7年(2025) 乙巳 よいお年をお迎えください。